

奥付デザインってどうしたらいいの？

1：デザインを好きな本の奥付を参考にしてみる

2：正方形っぽいとか横長の長方形っぽいとか枠の中におさめる

1：以上。ということで2について。

正方形っぽいとか横長長方形っぽいとかは好みや「奥付に使える余白」によります。なんにせよ「ある枠内におさめる」「文字の並びをそろえる」ことで、大抵はきれいにみえますよね。

本のタイトル

発行日 0000年00月00日

執筆 執筆者

発行 サークル名

連絡先 住所、メールアドレス、ホームページの名前と URL など

印刷 印刷所

これでも十分きれいに整ってますねー。

でもちょっと味気ない気がするので、フォントや大きさをいじってみましょう。わかりやすくダミーテキストを入れてみます。お正月っぽいネタで。

おもちをたべすぎないようにね！

発行日 2020年1月1日

執筆 年賀 JOE

発行 かがみ★餅割り隊

連絡先 omochi-daisuki@daisukiomochi.com

餅ラブ <http://omochi-mochimochi.com>

印刷 七輪印刷

本のタイトルが他より大きくなりました。

発行日などの項目が少し小さくなりました。フォントはタイトルや作風に合わせて丸ゴシックにしてみました。目立たないところですが、見やすい気がしますね。

では前のものをベースにいじってみましょう。

おもちをたべすぎないようにね！

発行日 2020年1月1日
執筆 年賀 JOE
発行 かがみ★餅割り隊
連絡先 omochi-daisuki@daisukiomochi.com
餅ラブ <http://omochi-mochimochi.com>
印刷 七輪印刷

フリーフォントなどを使ってみました。タイトルロゴに使わせていただいたフォントでタイトルを打つ、とかも場合によってはいいですね。

もちろん、落ち着いた感じや、クールにまとめるのもカッコいいですね。

こんなふうだと、なんとなく本の最後までイメージがまとまっている感じがしませんか？

どういう方法やデザインが正しいとかではないのですが、奥付も素っ気ないよりは、本全体のイメージやバランスを考えて作られていると、見ていてもちょっとうれしかったり、すてきなぁと感じたりします。

また、掲載される情報も、サークル名と SNS の ID だけ…などでは、感想を伝えたいぜ！とか、この本実は落丁だったんですが…というトラブルがあった場合、連絡がつけられない！なんてことになるかもしれませんね。

ツイッターだと「あ…鍵付きアカウントでした…」という事も結構あります。鍵付きアカウントだと連絡しづらいですよ…おそらく選別されてるんでしょうが、頒布するときは、本（製本時なり、発送時なり）に起こるトラブルも想定したほうが安全ですよ。最近各イベント・印刷所で奥付をしっかりと入れてください、と推奨されていますしね～。

ここに掲載したのはほんの一例にすぎませんが、奥付デザインもたのしいじゃん！ということがちょっとでも伝わるといいなと思います。